

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		下町風俗資料館管理運営					所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	138	計画事業名	文化施設の活用			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 31 誰もが文化に親しむ環境づくり					[事業開始] 昭和55年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	条例・規則	〔法令等名〕		東京都台東区立下町風俗資料館条例、同施行規則					
	事業対象	直接の対象 : 区民をはじめ、広く一般 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	台東区を中心とした下町の歴史、風俗等に関する資料を収集、保存及び展示公開することにより、下町文化の育成に寄与するとともに、区民文化の振興を図る。								
	事業内容 [H30年度]	下町の歴史、風俗等に関する資料の収集、保管及び展示公開を行った。また、資料の調査及び研究と、施設の維持管理を行った。								
	委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		(公財)台東区芸術文化財団を指定管理者とし、管理運営を委託している。					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度 目標値	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績 目標値 達成率			
	活動指標	開館日数	日	303	305	304	304	306	99.3%	
	成果指標	入館者数	人	76,000	75,344	77,639	75,128	65,000	115.6%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					18,296		20,724		22,655	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,338		1,173		7,053	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			18,146		20,574		22,506	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			150		150		150	
		総経費			19,634		21,897		29,709	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			16,941		18,218		17,374	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		800			
一般財源(区負担額)			2,693		3,679		11,535			
課題及び今後の進め方	施設や設備の老朽化によって、来館者サービスの充実が難しい状況に置かれているため、施設のリニューアルに向け、基本計画の策定等を進めていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	台東区の特長である下町文化を次の世代へ伝えるため、多くの貴重な資料の寄贈を受けて開館した施設であり、引き続き区立の文化施設として区民をはじめ広く一般に公開する必要がある。							
	効率性	3	築38年の施設であるが、維持管理等に必要な経費を最小限に留め、指定管理者によって効率的な運営が行われている。							
	手段の適切性	3	指定管理者としての専門性を活かして、来館者の国籍・言語に関わらず楽しめるような、下町文化を広く伝えるための体験型の展示を効果的に展開している。							
目的達成度	4	平成30年度の入館者数は目標を一万人以上上回り、各種展示や体験コーナーを通じて、多くの方に区の下町文化を味わっていただくことができた。								
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
平成30年度は前年度に比べて減少したものの、近年、入館者数は増加傾向にあり、国内外を問わず多くの方にご利用いただいている。今後、より広く区の下町文化を伝えていくために、リニューアルに向けた計画策定等を進める中で、デジタル機器の導入や外国人、バリアフリーへの対応など、時代に即した施設運営を検討していく必要がある。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		